

青 工 高 PTA だより

第 52 号



青森県立青森工業高等学校

〒039-3507 青森県青森市馬屋尻清水流204番1

TEL:017-737-3600 FAX:017-737-3601 URL:<http://www.tosei-w.asn.ed.jp/~th/>

■平成 27 年 12 月 18 日発行

■青森県立青森工業高等学校PTA広報委員会
TEL:017-737-0330

■印刷所:長尾印刷(株)



おめでとう!!



青森工業高校機械科卒業生
「三上正貴」さん

特集
君の未来へトライ!

青工は、就職、進学、両方の未来を兼ね備えたハイブリット高校です。

Contents

青工いろいろは 運動会 ねぶた祭り 青工祭り...P2~P3
 【特集】君の未来へトライ!.....P4~P5
 卒業生・保護者からメッセージ..... P6
 PTA活動報告.....P7
 第36回青森県高等学校総合文化祭結果報告...P8
 【写真部】最優秀学校賞 他
 平成27年度県新人戦結果報告..... P9
 PTA研修旅行 赤井教頭先生より PTA副会長より...P10

就職 or 進学



青工高いろは



青空に七色輝く運動会

総合運動公園にて運動会開催。好天に恵まれ、すべての種目を行う事が出来ました。毎年恒例、ラグビー部特製メニューの「なんでも食い」に大歓声上がり、騎馬戦・綱引き・棒引きと最後まで盛り上がった一日でした。優勝は、久しぶりに電気科となりました。次の日の日焼け痕が痛々しかったですね。

7/17



ち ひっこも一緒にハネるべ

り ンクしてら!?

ね ぐ時も手伝うよ

る ックス1番!

技を伝えて23年

8/2・3・4



い 男だべエ

ろ 一歩の先に勝利がある

は ねる!

ら、アーンして

ぎ ぎったら離さない

らの使い手



と ったどー!

ねぶた部の采配こそぞ浅虫開湯

23年連続となる青工高担ぎねぶた、今年は奥座敷「浅虫開湯」で出陣しました。ねぶたに囃子、ねぶた部の成果が存分にみられました。ハネトの盛り上がりはやっぱり3年生が1番だと感じました。一緒に跳ねたご父兄の方々、足腰は大丈夫だったでしょうか。

“工の技”発見!

運動会で大活躍
蛇口付き給水樽

優しさが嬉しい♡

角度調整付の暖房吹き出し口
～青工祭～食堂にて

芸に味技を磨いて 青工祭

10/30~11/1

3日間開催された青工祭は、雨が降ったり風が吹いたり寒い中でしたが、出店のいくつかで行列ができる盛況ぶりとなりました。ケンタウルスに仮装の1位は千葉大智さん、澁谷祐生さん、女装1位は美しい瞳と美脚の三上瑛司さんでした。各科の展示も趣向が凝らされていて、1時間待っても食べたい焼き芋、オリジナルな字を焼き付けるプレート等、来年も見に来たいと思える青工祭となりました。

4コマ
やさしくたいて

も電気科一年

キャー

やさしく

時には強く

やさしくって言ったのに...



よ く聞いてルパン三世

が 治郎って作れる?

た ッタラリラ~

れ ッツゴ theゲート

そ う、お気づきだろうか

あ の彼女よりめこい...♂

つ ルツルお肌のモトどうぞ

ね え、このイカ買ってイカない?

な らんだこの顔は

ら ンボルギーニと先輩

む むっ!? 耳が動くくらいめえ

皆さんは「工業高校」＝「職業高等学校」と思っていませんか？

本校は資格取得や検定取得に重点を置き、取得した資格や技能は就職活動や将来において大変役立つものです。

ここ数年、その魅力的な専門性から、高校入試において、

あえて工業高校を選び、専門知識をさらに学び、

大学、各種専門学校への進学も年々増加しております。

就職：高校生の求人は団塊の世代の大量退職、震災の影響などで、即戦力となる本校生徒は日本の未来を支える人材の宝庫です。

先生方が企業に何度も足を運んで新しい就職先を開拓し、

歴代卒業生がお世話になっている企業への訪問と、

子供の将来に対して責任を持って指導してまいります。

進学：成績、部活動、の優績者はもちろんの事、

進学を志す生徒には、あらゆる入学方法を紹介、推薦入学、AO入学、等、本人に合ったアドバイスを指導してまいります。

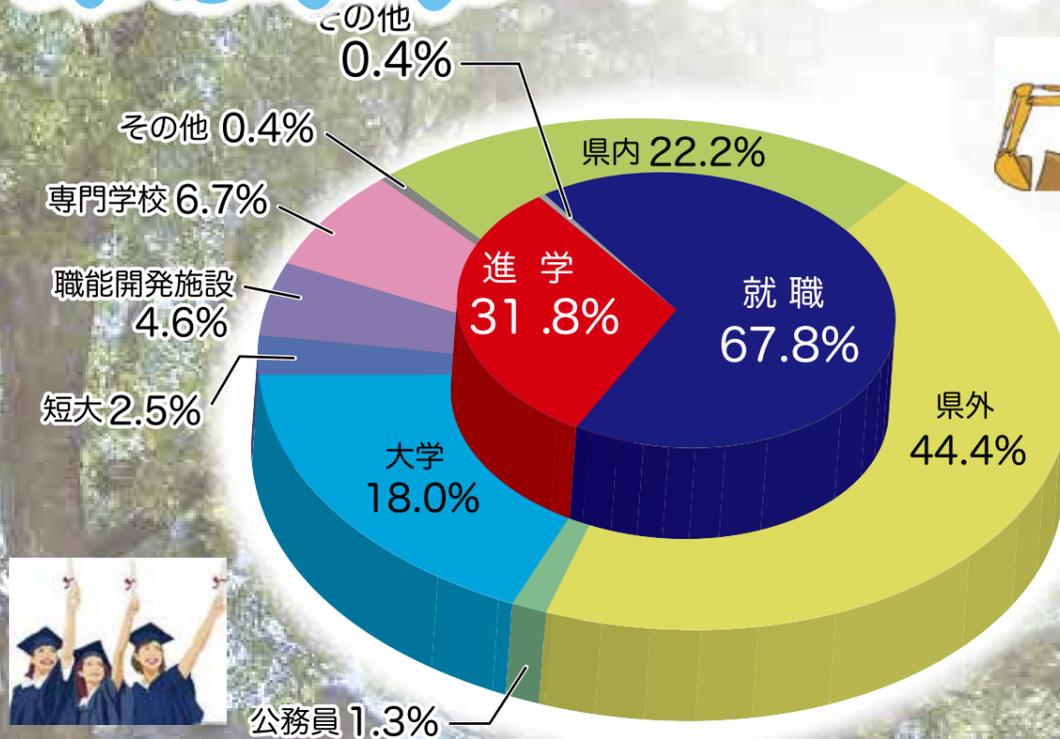
本校の先生方は、就職、進学、子供たちに合わせて何度も面談、

時間外での学習指導、さらにはPTAの保護者参加型模擬面接まであるのです。

生徒、教師、PTA、一致団結した学校です。

青森工業高校は今や「進学、就職、」どちらの可能性もあるハイブリット高校なのです。

君の未来へトライ!!



進学者数 (平成26年度)

大学

国公立...5名

弘前大学教育学部(1), 弘前大学理工学部(1), 公立はこだて未来大学(1), 青森公立大学(1), 会津大学(1)

私立...38名

北海道科学大学, 青森大学, 青森中央学院大学, 弘前学院大学, 八戸工業大学, いわき明星大学, 東北工業大学, 東北学院大学, 仙台大学, 日本工業大学, 城西国際大学, 千葉科学大学, 東京電機大学, 中央大学, 大正大学, 金沢工業大学

短大

青森明の星短期大学, 青森中央短期大学, 弘前医療福祉短期大学, 仙台青葉学院短期大学

職能開発施設

青森高等技術専門学校, 弘前高等技術専門学校, 青森山田学園専攻科, あおもりコンピュータカレッジ, 国立宮古海上技術短期大学校

専門各種

青森ヘアアーティスト専門学校, ヘアアーティストカレッジ木浪学園, 青森中央経理専門学校, 青森中央文化専門学校, 青森調理師学校, 弘前市医師会看護専門学校, 花壇自動車学校, 東北電子専門学校, 東日本航空専門学校, デジタルアーツ仙台, 赤門鍼灸整骨専門学校, 日本工学院専門学校, 東京HAL専門学校

平成27年度3月卒業生

進路状況

平成27年4月1日現在

科別	卒業生数		進学			就職						その他					
			大学	短大	職能開発施設	専門	小計	県内	県外	公務員	小計						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
機械	35		1			2	3		6		6	21	2		29		
電子機器	34	1	8	1			3		11	1	7	16			23		
電器	35		3		2		3		9		10	15	1		26		
電子	33	1	9				1		10		4	19	1		23	1	
情報技術	33	2	13	1			4		20	1	2	11			13	1	
建築	27	5	5		1	2			7	1	9	2	10	2	19	4	1
都市環境	27	6	2		2	1	1		7	3	10	10	1		20	3	1
合計	224	15	41	2	4	2	11		70	6	48	5	102	4	153	9	
		239							76		53		106	3	162		1
卒業生数に対する割合			18.0%		2.5%		4.6%		31.8%		22.2%		44.4%	1.3%	67.8%		0.4%

昨年度(平成26年度)は、青森県内の求人倍率を問わず引く手あまたの状況でした。求人倍率については10.3倍で、平均すると9.5倍

倍率と就職内定率が過去最高となり、本校への求人も県内外率の内訳を見ると、県内希望者については7.8倍、県外希望者については10.3倍で、平均すると9.5倍

就職者数 (平成26年度)

県内求人 414件

(H25:356, H24:221, H23:144, H22:168)

県外求人 1090件

(H25:760, H24:711, H23:655, H22:709)

・求人件数が県内外共に増加。特に土木・建設業が好調。例年と比較すると特に県内求人は8~12月に増え続け、昨年度より58件増加している。また、これまで就職実績のない企業からの求人及び電話による問い合わせが増えている。

就職...内定率100%達成(内定者数159名)

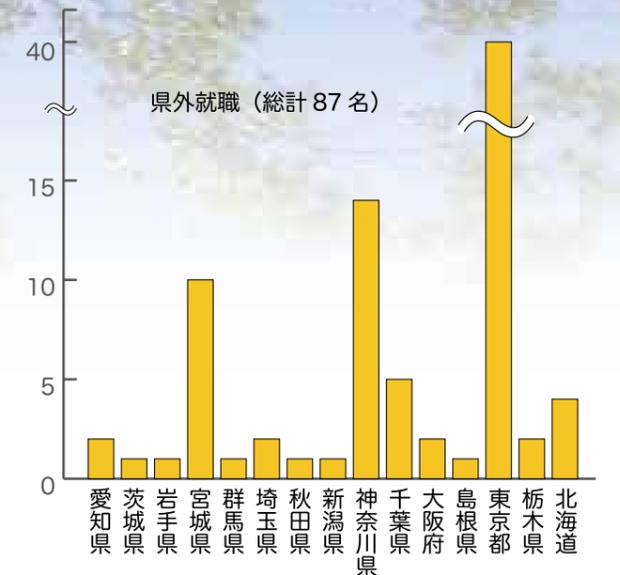
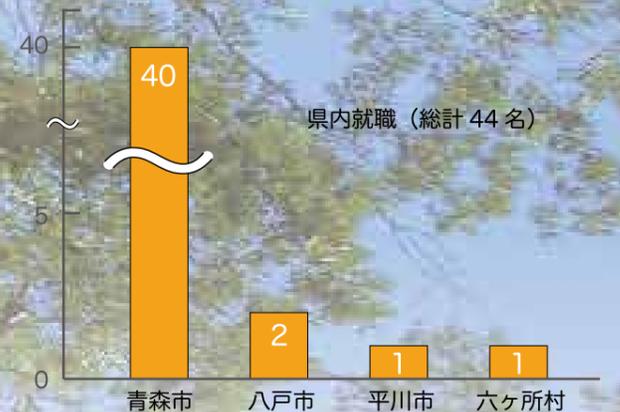
その他...家業従事

自衛隊...[2名採用:一般曹候補生(陸2)]

公務員...[1名採用:むつ市職員1]

県内
日本郵政(株)東北支店
青森トヨペット(株)
青森三菱電機機器販売(株)
日本原燃(株)
(株)鹿内組
他

県外
東北電力(株)
東日本旅客鉄道(株)
理想科学工業(株)
ABCシステム(株)
(株)竹中工務店
他



message

THANK YOU

《進学》卒業生A子さん

昨年卒業した大学1年生です。校長先生並びに諸先生方お世話になりました。大学生活は時間割を自分で決めることが、高校と大学の大きな違いです。今は資格取得に向けて授業、講習を優先的にしています。また、サークル活動では友達を作る事、先輩から情報をもらう事ができるので、入ることをお勧めします。

大学に入学するために意識して行ったことは、英語の勉強、資格の取得、ニュースを読むことでした。大学や試験の方法によって違うので早めに進路を決め、早めに準備を始めることが必要だと思いました。



《進学》母Bさん

大学2年生の母です。我が子は3才頃に知人から手作りのゲームソフトをいただいたのがきっかけで将来の夢はゲームクリエイターになりたいと思うようになりました。そのため高校から専門知識を思い情報技術科に入学しました。高校に入ってから大学進学を目指していたので、在学中は学業に励み、大学選びは自分のやりたい学科がある大学を探し、青森に希望の大学は無く近県を探し、「公立はこだて未来大学」が情報関係の大学という事を知り、こちらの大学を目指しました。四者面談の際、先生に相談したところ、AO入試で受験しよう、と言っていたが、本人も私も頑張りうという気持ちになりました。我が子はオープンキャンパスに行ったとき、とても自分に合う大学だと感じたのか大学院まで行きたいと思うようになったようです。夏休みも返上で受験に必要な大学に提出するDVDを作り、試験ではDVDを使ってプレゼンテーションするため事前に何度も発表練習をしていました。AO入試で無事合格、本人はもちろん私もとても嬉しかったです。我が子が在学中に取得した資格試験では『ITパスポート』を取得、『ジュニアマイスター』では特別表彰を頂きました。

用語の説明です。

●ジュニアマイスターとは

財団法人 全国工業高等学校長協会がジュニアマイスター顕彰制度として実施し、工業高校生が在学中に取得した資格・検定を点数化して、その点数により『ジュニアマイスターシルバー』、『ジュニアマイスターゴールド』という称号を送るものです。

●ITパスポートとは

平成21年4月から新たに情報処理技術者試験に追加された、情報処理に関する国家資格の一つです。

《就職》母Aさん

今年3月卒業し県外に就職しました。情報技術科でしたので、他の科よりは資格取得は少なかったのですが、シルバーマイスターという資格が取れた事と運動部に所属していたという事で現在の会社に就職できたようです。3年生の春の高校総体が終わるまでは部活の練習で、なかなか資格取得も進まず、肝心の本人が積極的ではなく、三者面談では「部活が終わってからでは遅い」と言われました。会社見学、就職試験と2回東京に行きました。親と一緒に行ってはいけない事は知りながら、最初はたまたま東京駅まで父親について行って貰いました。模擬面接や先生方の熱心な取り組みのおかげで、なんとか合格できましたが、2回目東京に一人でいった時、行きは関東で地震の為新幹線が遅れ、帰りもトラブルがあり、交通に変更があったりしましたが、無事終わり、子供の成長を感じました。

《就職》母Bさん

現在2年に在籍している次男を持つ母ですが、10年前に長男が同校を卒業して今は、次男の目標になっている様です。卒業後は就職希望の様ですが、親は見守りだけです。長男の時は一企業に就職をしたものの、高校生時代からの生活態度は一般企業に就職をしたものの、高校生時代からの生活態度改善が中々出来ず、授業中の居眠りの為、親が呼ばれる事もありました。本人も考えたのか、ある日いきなり自衛隊に入ると言いだし、自分で全ての手続きをして試験を受け、今は海上自衛隊に居ます。突然の事に驚きましたが、本人には合っていたのか、イキイキと仕事に励んでいる様です。今になると、親が心配するよりも、本人次第と言うことでしょうか。次男も兄の後をついていく様に自衛隊を希望している様です。何にしても、本人が夢に向かって頑張るのが一番なんだと思っている今日この頃です。



お知らせ

青工祭にて、PTAの模擬店、「イカ焼きとドーナツ販売」の収支決算で28,166円の黒字となり、この度「ユニセフ」へ寄付いたしました、皆様のご協力に感謝します。

PTA赤屋敷会長も料理に挑戦



PTA 活動報告

- 7月25日 第2回研修委員会
- 8月5日 ねぶた巡回指導
- 9月5日 保護者参加型模擬面接
- 9月16日～18日 秋の交通安全指導
- 9月25日 第3回研修教室
- 10月30日～11月1日 青工祭
- 11月7日 PTA研修旅行



第3回研修教室「アーティフィシヤルフラワー」

第2回研修教室

7月25日(土)第2回研修教室が「アピオ青森」で行われました。ベジタリアンである菜食料理研究家、岡田哲子先生を迎え「おからこんにやく」を使ったヘルシーメニュー&デザート企画のもと21名が参加しました。ニュー&デザート企画のもと21名が参加しました。先生が持参した湯葉を使った鮭フレーク風、白こんにやくを使ったタラコ風の調理説明を聞き、先生の信念を心に刻みながら美味しく頂きました。先生は20年近く肉を口にしない事は無くその話に興味津々で質問等したりと終始和やかな雰囲気でした。食事の後、ネプタ衣装の着付け講習を行い、参加者同士分かる方が一つ一つ丁寧に説明をし、ネプタ運行が無事終える事を願い、第2回研修教室が終わりました。(E3 吉川)



保護者参加型模擬面接会の実施



9月5日(土)朝9時から本校会議室にて、今年で3年目となる模擬面接会実地されました。保護者が面接員となり就職試験対策の模擬面接を行います。3学年就職試験予定130名保護者12名が参加し生徒5～6名1グループ、保護者2名が集団面接で20分程度行いました。模擬面接とはいえ、張り詰めた空気が漂い子供たちの緊張感が伝わりました。(E3 吉川)

秋の交通安全指導

秋の交通安全指導は9月16日～18日の期間で行われ、私は3日目を希望し当日は先生方や保護者の方が野内駅周辺に集合した後それぞれ分かれて指導しました。当日は雨が降り風も強く気温も低く、傘をさして歩いたり自転車に乗る生徒達も大変そうでしたが、一人ひとりがはつらつと気持ちの良い挨拶をしてくれました。生徒達が無事故で登校できるよう、先生方と保護者が共に行なう有意義な活動であると思います。(C3 笠井)



第36回 青森県高等学校総合文化祭結果報告

写真部

最優秀学校賞



青森工業高校



安心して下さい
通れますよ

優秀賞

「絶対とおるゾ！」

電子科2年 横内理人

(平成28年度全国高総文祭広島大会出場権獲得)

- 優良賞「ネバーギブアップ」電子科2年 高橋宏河
- 優良賞「緑日好日」 情報技術科2年 和田優佳
- 優良賞「北の町叙景」 電子科1年 赤平拓海

放送部

- テレビ番組部門 優秀賞 「誰よりも」(S1 蝦名瑠夏)
- ラジオ番組部門 優秀賞 「優柔不断男子の選択」(S3 最上響夏)

演劇部

- 優秀賞 「縁切りと達也の長い一日」

最優秀賞 「俺たちナンバーワン」



(平成28年度全国高総文祭広島大会出場権獲得)

電子科1年 榊引森之介

「最優秀賞を受賞して」

アツイ日差しが降り注ぐ中で行われた運動会。私はカメラを片手に、ひたすらシャッターを切り続けていました。この写真に写っているのは入学して間もない一年生です。綱引きで勝つべく円陣を組んで団結している様子を、円陣の真下から撮影しました。彼らが青空に向かって手を伸ばした瞬間シャッターを切りました。そこに写った弾けるような笑顔がとても印象的でした。溢れんばかりのエネルギーがこの写真には詰まっているような気がしました。

最優秀賞を受賞し大変驚きましたが、これからも様々なアングルに挑戦し、自分なりの写真を撮っていききたいと思います。

青森県高等学校ロボット競技大会

青工『INARI』チーム優勝！

工業クラブ
(ロボット)

僕たち工業クラブ『ロボット製作部門』は、青森県高等学校ロボット競技大会において、3年生チーム（成田知亮、千葉貴也、間山一輝）が優勝、2年生チーム（荒川海咲、赤坂和哉、木村有仁）が3位入賞することができました。これも日ごろから助言や励ましてくださる先生方やともに製作し切磋琢磨しあう仲間のおかげで、ロボット製作が円滑にいき、試行錯誤を重ねられたからです。また、休日や夜遅くても迎えに来てくれたり、ご飯を作って待っていてくれた親に感謝しております。ありがとうございました。

電子科3年 成田知亮



平成27年度県新人戦結果

(団体ベスト8以上 個人3位以上)



ボウリング部 男子学校対抗第2位

二人チーム戦

第2位 青工B(木戸・田村)

男子個人

第3位 田村駿丞

ヨット部

男子FJ級

第2位 青工A(松宮・千葉)

第3位 青工B(福沢・高木)



陸上競技部

男子走幅跳

第2位 中嶋匠

柔道部

90kg級

第2位 高谷星摩

ボクシング部

学校対抗第3位

2年生の部

フライ級 第3位 三浦一太

バンタム級 第1位 工藤孔史

第3位 今章次

ライト級 第3位 里村星耶

ウェルター級 第3位 今慎太郎

1年の部

バンタム級 第3位 鹿内斗希夫

女子の部

バンタム級 第1位 根井星

バドミントン部

男子学校対抗ベスト8

2回戦 青工3-0大湊

3回戦 青工3-1三沢

準々決勝 青工0-3東奥学園



山岳部 学校対抗 第3位



ラグビー部 Aブロック 第3位

1回戦 青工72-0 木造・五所農

準々決勝 青工22-0 八工大一

準決勝 青工0-77青北

代表決定戦 青工5-24八工

ラグビーワールドカップ2015 イングランド大会日本代表

本校卒業生「三上正貴」さん

プロフィール

- 氏名 三上正貴
- 年齢 27歳
- 身長 178cm
- 体重 115kg
- ニックネーム まーちゃん

- 出身校 青森市立油川小学校
青森市立油川中学校
青森県立青森工業高等学校
東海大学
- 現在所属 東芝ブレイブルーパス

- ポジション プロップ (PR)
- 主な代表歴 U17高校日本代表
U18日本代表
U20日本代表
日本A代表
日本代表



サイン入りユニフォーム校内展示

青工PTA 研修旅行 岩手県くずまき町の旅



くずまき交流館

今年の研修旅行は 11月7日土曜日に開催されました。3 時間弱のバスの移動で岩手県くずまき町へ。最初の目的地のくずまき高原牧場では、バター・チーズ・ティラミス作りの 3 つを体験。小腹を満たせつつ、昼食のくずまき高原牛カルビ焼肉に舌鼓を打ちました。

2つ目の目的地はくずまきワイン工場へ製造工程の見学の他、ワインや山ぶどうジュースの試飲を楽しみました。ティスティングをしながら、好みのワインやジュースを見つけるのに帰青する時間を忘れる程でした。

10℃前後の肌寒い天候ではありましたが、雨が降る事なく、壮大な紅葉の景色を見ながらの旅行でした。

(E3 吉川)



ワイン工場

がばい(すごい)ばあちゃんの名言に学ぶ



教頭 赤井 茂樹

9月14日に学習メディア部から「新着 EXPRESS」(生徒への図書紹介)が配布されました。そのトップは芥川賞受賞の又吉直樹著の『火花』の紹介でした。紙面(A3)の最後に、島田洋七(漫才師:B & B)著の『佐賀のがばいばあちゃん』がありました。この本は、十数年前に刊行され三百数十万部売れ、さらにテレビドラマ、映画化にもなりました。なぜこのタイミングでの紹介なのか、その思惑は分かりませんでしたがなぜか再読したくなりました。

物語はお父さんを早くに亡くした主人公の島田洋七が昭和33年、小2から中3までの8年間、生まれ故郷の広島から佐賀の祖母のところに預けられ一緒に生活することになりました。そして、究極の貧乏生活の中で数々の前向きに生きるポジティブな考え方を祖母から教わったという内容であります。川は上流から物が流れてくる「スーパーマーケット」、習い事は無理だから「走れ」(著

者は運動会で常に駆け足は1番となる)、茶殻は天日で干して炒めてふりかけ、歩くときは腰から磁石を引きずり鉄くずを集めるなどが有名なエピソードです。二人の貧乏でも幸せな波乱万丈の日々。笑いあり、涙ありの物語で、久々になにか楽しく、明るい気分させてもらいました。

巻頭のプロローグの最後に「幸せは、お金が決めるものじゃない。自分自身の、心のあり方で決まるんだ」と書かれてあります。物質的に豊かになればなるほど、精神的には貧困になるように感じる現代であります。生徒たちには強靱な体力、精神力を備え、相手のことを思いやる心や優しさを常に持ち続け人生を歩めるよう、教育環境の充実を図りたいと思います。また、道德教育の大切さ、必要性が示される今、保護者と心一つに教育活動が展開できるように、ますますのご理解とご協力をお願いいたします。

PTA 活動を振り返って



PTA 副会長 西田明美

部会長と広報委員を3年間努めさせていただきました。学校の為に言いたいところですが、家では見られない学校での様子を先生に聞けたらいいなと思い、立候補しました。研修会や広報誌作りで忙しい時期もありましたが楽しく活動させていただきました。特に懇親会や打ち上げは最高に楽しいひとときでした。いろいろな人と出会い一生付き合っていける友人もでき、工業高校に入学させていただいて本当によかったです。皆様のおかげで親子共々成長し、充実した3年間を過ごすことができました。有難うございました。

編集後記

7月に51号を発行し、とても評判も良く、何となく達成感を感じ、そのせいか、52号はなかなか製作意欲が出ず、子供の進路などが重なり、スタートはかなり出遅れてしまいました。いざ、製作が始まると、どんどん進み、さすがに精鋭揃いの広報委員会、びっくりぽんです。

行事担当は1年、表紙や他のページを2年、特集は3年と学年ごとで分担し制作しました。3年の私たちは今号で卒業となります。広報委員会は仲も良く、土曜の午後、会議室での団らんのひと時がこれで終わりとなるのが寂しいくらいです(涙)。毎回編集会議に参加していただいた赤屋敷PTA会長はじめ、発行に際し多数の方

にご協力いただきました。誠にありがとうございました。(広報委員長 鹿内 朋子)

